

# 2010夏 国際交流合宿 (in 清里高原) 報告集



## 目次

はじめに、合宿の概要、活動内容	1
参加者名簿	4
各班の報告	
1班 インターネットの普及によるコミュニケーションの変化	6
2班 休みの過ごし方	8
3班 世界の民族衣装について	10
4班 世界の食べ物	14
5班 日本・中国・韓国の大学生活	18
6班 世界の教育	21
アンケート集計結果	25
スタッフの感想	30

○ はじめに

2010年夏、第2回目の国際交流合宿が行われました。今回の合宿は、前回の合宿以上に多くのスタッフが集まり、班ごとの取り組みが合宿前に行われたこともあり、スムーズに進行できたと思います。前回合宿のさまざまな反省点を踏まえて、より充実したものとなりました。来年以降もまたより充実した合宿を行って行ければと思います。

留学生センター 岡 智之

○ 合宿の概要

場所：山梨県北巨摩郡高根町清里高原 ヴィラ千ヶ滝

日程：8月7日（土）～8日（日）1泊2日

人員：学生40人（留学生28人、日本人学生12人）、引率教員 岡、有澤

内スタッフ：11人（留学生5人、日本人学生6人）

● 活動内容

- ・1日目8時 大学正門集合、8時半出発、バス内活動（自己紹介、他己紹介）は、思ったより早く終わり、少し時間が余った。土曜日のため渋滞が激しく、到着が2時間ほど遅れたため、当初の牛の乳搾りはキャンセルとなった。
- ・14時 滝沢牧場到着。昼食バーベキューはおいしく頂いた。記念撮影のあと、乗馬体験。



一人ずつ馬に乗り場内を一周した。牧場の牛乳で作ったソフトクリームを食べながら、牧

場を見学。

- ・ 17時 宿舎到着。班ごとに、発表の準備を行う。
- ・ 18時 夕食、入浴。
- ・ 20時 花火。打ち上げ花火や線香花火など夏の夜を楽しんだ。



- ・ 21時 交流会。班ごとのゲーム大会、またカラオケなどを楽しんだ。途中でカラオケが  
つぶれた。



23時 就寝。

- ・2日目 8時 朝食、チェックアウト。
- ・9時 岡が気功&太極拳を指導。気持ちよい朝の時間に溪流の音を聞きながらやる太極拳は最高。
- ・10時 班ごとの発表。(班ごとの報告参照)



- ・12時 昼食。12時45分 敷地内にある千ヶ滝まで歩いて10分。すばらしい滝だった。
- ・13時半 出発。お土産や。展望台に立ち寄る。
- ・帰りも渋滞に遭い、到着がかなり遅くなってしまった。19時半 学芸大到着。そのあとスタッフで後片付けと反省会を行った。

#### ○反省点

- ・ 夏休みの土日だったので、渋滞が激しく思ったより到着が遅くなった。今後は土日を避けるべき。補助席を使うとバスが狭く窮屈だという意見があった。
- ・ メインの発表が時間が押して、質疑応答の時間がとれなかった。
- ・ 参加者のうち、17人が中国人学生という偏りを見せた。もっと国のバラエティがあってもよかった。

#### ○今回の成果と今後の課題

- ・ スタッフがさまざまな役割を分担して、主体的に取り組めた。今後はより学生が主体的に企画運営していけるようにしたい。

●参加者名簿

名前	国	性別	身分・専攻	学年
高崎友里絵(たかさきゆりえ)	日本	女	日本研究	2 スタッフ
吉村綾子(よしむらあやこ)	日本	女	生涯学習	2 スタッフ
間島菜月(まじまなつき)	日本	女	生涯学習	2 スタッフ
山本優衣(やまもとゆい)	日本	女	美術	2 スタッフ
菊池夏世(きくちなつよ)	日本	女	日本語教育	1 スタッフ
森美里(もりみさと)	日本	女	日本語教育	1 スタッフ
高橋成美(たかはしなるみ)	日本	女	多言語多文化	3
速水結(はやみずゆい)	日本	女	欧米研究	1
松井愛理(まついあいり)	日本	女	総合社会システム	1
細矢華子(ほそやはなこ)	日本	女	自然環境科学	1
松本沙綾(まつもとさや)	日本	女	自然環境科学	1
宮崎友花(みやざきともか)	日本	女	多言語多文化	1
ニコラ・シモン	フランス	男	日研生	スタッフ
劉小霞(りゅうしょうか)	中国	女	交換留学生	2 スタッフ
ダニエル	マレーシア	男	理科	4 スタッフ
李済(りさい)	中国	男	日研生	3 スタッフ
雷森媚(らいびょうび)	中国	女	日本語教育	院1
曲佳子(きよくよしこ)	中国	女	日本語教育	院1
李穎(りえい)	中国	女	日本語教育	院1
田静(でんせい)	中国	女	日本語教育	院1
李蘭(りらん)	中国	女	日本語教育	院1
劉婕(りゅうしょう)	中国	女	交換留学生	
肖哲(しょうてつ)	中国	女	交換留学生	
ピートン・シッタラット(ピーム)	タイ	女	交換留学生	
吳有朗(オ・ユラン)	韓国	女	交換留学生	4
スラシッティポン・ティスラック	タイ	女	交換留学生	
金麗梅(きんれいばい)	中国	女	研究生(生涯教育)	

ボウ・ビ	中国	女	ISEP		
カンディ	メキシコ	女	教研生		
鄒暢(シュウ・チョウ)	中国	女	交換留学生	3	スタッフ
李悝(りかい)	中国	女	日本語教育	院 2	
金恩智(きむうんじ)	韓国	女	交換留学生		
李婷(りてい)	中国	女	交換留学生	3	
慎修珍(しんすじん)	韓国	女	交換留学生		
崔オジン(ちえおじん)	韓国	女	交換留学生	3	
李錦(りきん)	中国	男	研究生(健康科学)		
シーゼマン・ミハエル	ドイツ	男	交換留学生		
林チェンス(りんちえんす)	中国	女	研究生(美術)		
鄭勤(ていきん)	中国	女	研究生(美術)		
尹美姫(ゆんみひ)	韓国	女	交換留学生		
岡 智之(おかともゆき)	日本	男	留学生センター	教員	引率
有澤知乃(ありさわしの)	日本	女	留学生センター	教員	引率

● 各班の報告

## 1 班 インターネットの普及によるコミュニケーションの変化

間島菜月 (日本)・シモン (フランス) オ・ユラン (韓国)・李錦 (中国)  
・高橋成美 (日本)・雷森媚 (中国)

インターネットが普及されて以来、生活が(従って社会も)変化した。この班の目的は、自分の国の例えを挙げて、その生活の変化がどんな形になったのを明らかにすることであった。インターネットがなかった時代には、相手と連絡をつける方法は少なくなかったが、それぞれは短所があり、インターネットの新しい伝達手段で、その短所の大部分がなくなった。もちろんインターネットは短所がないわけではないが、かつての方法の代用ではなく、補足である。直接会うのはある場合には必要である。直接会うことで、言葉だけではなく、声の調子の変化や身振りやジェスチャーや場所の雰囲気なども読めるので、直接会うことは一番完全で高尚なコミュニケーションである。非言語コミュニケーションでは、直接会わないとうまくあるいは全く取れない。しかし、相手が遠くにいる場合、直接会うのが無理な場合もある。昔から使われている手紙では、意見をよく表せるが、相手に届くのは時間がかかる。手紙の代わりにメール、コミュニティサイト、ブログなどがある。(下記参照)

相手が他の国にいる場合、国際電話を使って連絡できるがお金がたくさんかかる。その代わりにスカイプがある。インターネットを、使わない日は少ない。インターネットなしの生活には戻れないと思う人さえたくさんいる。インターネットはパソコンだけではなく、携帯でも使える。ちなみに、日本だけ携帯のメールアドレスがある。フランス、韓国、中国では携帯では、SMS (Short Message Service) だけがある。

### ☆メールの特性

固く正式な印象のある手紙と比べ、メールは相手に気軽な印象を与える。先生や目上の人に対する時でさえ、メールの場合は友達に対する時と同じような砕けた雰囲気になることもある。メールでは、相手との距離が近いように感じるからだ。メールのアドレスが面

白いと、ふざけていると受け取られることも少なくない。

#### ☆各国のコミュニティサイト

フェイスブック(世界) 本名で使う人が多い。

他にも、ミクシィ(日本)、Cyworld(韓国)、人人网(レンレンワン)(中国)などがある。

#### ☆ブログについて

ニックネーム、匿名で政治的、宗教的な意見が言いやすい。

無責任な発言、悪口を書き込むこともできる(韓国の芸能人の自殺、日本の裏サイト)

#### ☆スカイプについて

スカイプを使って、無料(パソコンの間)に離れているところで会話ができる。例えば、海外の大学を受験する際、スカイプで面接ができる。また会社で会議できる。チャージすれば、家の電話、携帯にも電話できる。留守番電話機能もある。

短所は一つしかないが、時術的だけの問題である。ただ、ビデオの場合、音声や映像が不明瞭なことがある。また、相手と同時に話した際、うまく会話ができない。

#### ☆情報公開と情報漏洩

Wikileaks (ウィキリークス) は、匿名による政府や、企業、宗教に関わる機密情報を公開するウェブサイトである。国民の知る権利を広げるという動機がある。例えば、2010年7月25日、ウィキリークスにてアフガニスタン紛争に関するアメリカ軍や情報機関の機密資料約75000点以上が公表された。情報公開はプライバシーに関して悪いところもある。個人情報流出につながる。例えばフランスの会社では、フェイスブック等で、就職活動している人の情報を集める。

#### **まとめ**

メールやコミュニティサイト、ブログ、スカイプなど、インターネットは便利なものである。インターネットで生活が変わったが、新しすぎて、人間関係や社会の構造や政治機構などがどの程度に変化しているのか、まだ理解できない。インターネットに対する法律や取り締まりがあるが、一方で、インターネットの利用者がマナーを守ることが必要である。

(文責：ニコラ・シモン)



## 2 班 休みの過ごし方

メンバー：山本優衣(日本) 吉村綾子(日本) ジン(韓国) ツィーゼマン・ミヒャエル(ドイツ) テェキン(中国) リ・テイ(中国) リン(中国)

### 1. はじめに

毎日を慌ただしく過ごしている人々にとって、休日というのは貴重な休息・楽しみの時間である。のんびりと過ごす人もいれば、趣味などで活発に動いている人もいると思う。休日には人それぞれに様々な過ごし方があるが、この過ごし方は国によって何か違いがあったりするのだろうか。

私たち 2 班は休日、特に長期休暇の過ごし方における国ごとの違いについて興味のあるメンバーとして集まったのである。

### 2. グループでの話し合いの様子

合宿前の顔合わせで、それぞれが自国での休日の過ごし方について考えをまとめたり話し合いで参考になりそうな資料を持ち寄ったりすることを確認していた。まず最初はそれらを元にお互いの国の様子を報告し合い、どのようなことを発表しようかと意見を交換していった。

休日にも、クリスマスなど行事として何をやるのか習慣が根付いているシーズンとごく普通に学校や仕事の無い日々とがある。そのどちらを中心に据えるかで発表内容が大きく変わるため、ここは顔合わせの段階から 1 つの焦点であった。そして話し合った結果、報告し合った各国(この場合、日本・韓国・中国・ドイツ)の年中行事の過ごし方が当初の個々の想像よりも多様で面白かったことから、「それぞれの国での休み(年中行事)の過ごし方」を発表することになった。また、行事にも種類があり、国によっては祝う習慣のないものもあった。このため、どの行事に絞って発表内容を詰めるかも悩みどころであったが、最終的には年間の行事の中で特にどの国でも大きな盛り上がりを見せる新年(ニューイヤー)とクリスマス、そして班内での話し合いで話題が豊富にあがっていた子どもの日を取り上げることが決まった。その後は各国の様子を紹介するためのパワーポイント作りに移っていったのである。

### 3. 内容

## 休みの過ごし方～世界の休日～

1年の間には祝日がいくつかあり、そのなかには世界共通でお休みの日も存在します。しかし、国によって過ごし方には違いがあります。今回、私たちは日本・中国・韓国・ドイツそれぞれの新年・こどもの日・クリスマスの過ごし方を紹介します。

#### ①新年

- \*日本 12月28日～1月3日までが年末年始の休日で、大掃除から年越しそば・除夜の鐘と言う新年を迎えるための流れがある。初日の出・お雑煮・おせち料理・初詣・年賀状・お年玉など、この時期には特別なものがたくさんある。
- \*中国 新年は1月1日のみ休日で、若者がカウントダウンするくらいで、中国では旧暦の正月にあたる春節(2月)の方がメインである。約2週間くらいの休暇で、家族でこの時期の特別なテレビ番組を見たり水餃子を食べたりする。また、働き出すまでの若者はお年玉が貰える。
- \*韓国 1月1日は新ジャンと呼ばれ、12月31日から鐘を鳴らしてカウントダウンをしている。そしてグージャンと呼ばれる、旧暦の正月を祝う習慣があり、こちらは親戚で集まり、両親や祖父母といった目上の人々に挨拶をする。ドックという小さい餅の入ったお雑煮も食べる。
- \*ドイツ 12月31日から1月1日にかけてパーティーをしながらカウントダウンをする。お酒をたくさん飲み、花火を打ち上げて大いに盛り上がる。クリスマスの時期にたっぷりと贈り物を貰うため、お年玉にあたるものはない。

#### ②子どもの日

- \*日本 時期が近付くと町の至るところで鯉のぼりがあげられ、男の子のいる家々には五月人形が飾られる。当日は子どもの成長や健康を願って柏餅を食べたり菖蒲湯に入ったりする。
- \*中国 6月1日の「児童の日」がこれにあたり、15歳以下の子どもだけが休日である。そして両親のうちのどちらかが休みを取り、子どもと1日を過ごす。プレゼントも貰える日である。

\*韓国 日本と同じく5月5日がこの日にあたり、家族が子どもと一緒に遊ぶ日と位置付けられている。

\*ドイツ 子どもの日と呼ばれる日はあるものの、特に何かをする日ではなく、名前だけのものになってしまっている。

### ③クリスマス

\*日本 小さい子どもは家族でパーティーをするが、成長するにつれて友人・恋人と一緒に過ごす人が変わっていく。また子ども達はサンタクロースを信じているので、親はこっそりとプレゼントを用意し、「サンタさんからだよ」と言って渡している。

\*中国 若者達は友人や恋人とこの日を過ごし、カードやプレゼントを交換する。クリスマスツリーは各家庭に必ず飾るものではない。

\*韓国 12月24日のイブの方が盛り上がり、昼間は家族と、夜は恋人とクリスマスを楽しむ。サンタクロースとクリスマスツリーは不可欠である。

\*ドイツ たくさんのクリスマスツリーが飾られ、当日は家族とパーティー開いて楽しむ。そこでは主に七面鳥を食べ、ケーキは実はあまり食べない(その前数回の休暇ではケーキをよく食べている)。

## 4. おわりに

準備時間にあまり余裕がなく、発表前の打ち合わせが本当に直前となってしまつて随分と慌ただしい発表になってしまったところはあるものの、複数の国の休日の過ごし方を知ることができ、またそれを他のグループの人達に紹介できたのは楽しく貴重な経験となった。

発表の時間が限られていたことに加え様々な国から来た人がいるため、1つ1つの発表をどこまで詳しくするかが悩みの種であり、最終的には本当に概略だけという形になってしまつたが、この合宿の主旨は様々な国の人との交流であるし、これをきっかけにそれぞれが交流する話題の種になってくれたら私たちの班の発表は成功ではないかなと思う。

(文責：吉村綾子)

### 3班 世界の民族衣装について

森美里（日本）、カンディ（メキシコ）、劉小霞（中国）、松本愛理（日本）、ピートン・シッタラット（タイ）、李穎（中国）

民族衣装からそれぞれの国の特徴を知ろうと調べました。

ファッションショー形式にそれぞれの国の衣装を着て、発表しました。



#### 1. タイ



シュエタイ（タイの服）と言われている。男性用、女性用がある。暑い国のため、腕や肩が出ているものが多い。布を長く使い、体にまとわせている。きらきらとした装飾が多く、全体的に華やかな装飾が多い。

タイは少数民族が多く、様々な衣装がある。共通しているのは、布が長く使われている点。

## 2. 日本

浴衣について。浴衣は、古代では祭りで使用される神聖なものとして使われていた。平安時代では、サウナのようなお風呂で着る服、江戸期では、バスローブと様々な使われ方をしていった。着物と浴衣の違いは、下に襦袢と呼ばれる下着をつけるか否か。着物方が高価な物とされ、きちんとした場に着られることが多い。

浴衣は気楽な和装体験としてお勧め。

## 3. 中国少数民族 ウィグル民族

ウィグル族は中国に多数ある民族の一つである。主にウィグル自治区に分布。独自の言葉と文字を持ち、イスラム教を信仰し、主に農業に従事している。民族音楽を豊富にもち、歌や踊りの上手な民族である。

踊りの衣装として発展し、動くとしゃらしゃらと音が鳴るようになっている。切手にも使われるほど、中国では有名な衣装。

発表の時は、スウチョウさんによる踊りも披露された。



## 4. 中国

中国人が着る伝統的な服を中国服という。そのなかでも一番有名なのが旗袍（チイパオ）＝チャイナドレスである。これはもともと、満州族が来ていた服だった。服には一般的に縁起が良いとされる文字や花、動物などを図案化したものを使用されている。

現在はファッションにとどまらず、中国の象徴として世界に広まっている。

## 5. メキシコ



メキシコには31の州と1つの連邦区があり、それぞれに民族衣装がある。祭りやお祝いの時に使用する。シャツの刺繍をウイピル (Huipil)、胴体のカバーをケスケメテル (Quexquemetl) という。

左の写真を見ても分かるように、中国や日本とは違うポーズで写っていることが多い。スカートを持ちあげ、ダンスを踊っているかのようなようである。

## 6. まとめ

ファッションショー形式で発表することで、視覚的にも楽しいものになるように工夫した。少し、時間がかかってしまったことが申し訳なかった。

それぞれの国や民族で衣装も様々あり、衣装からそれぞれの文化について触れることができたと思う。また国は違えど、似ている点もあって、調べてみてとても楽しかった。

今回は、事前に連絡を回してそれぞれにパワーポイントを作ってもらってきたが、結果発表の量に差が出てしまった。その辺の話し合いもしておくべきだったかと思う。

(文責：森美里)



## 4班 世界の食べ物

メンバー：松井紗綾（日本） ダニエル（マレーシア） スウチョウ（中国）  
金麗梅（中国） 細矢華子（日本） 田静（中国） 劉しょう（中国）



### はじめに

今回、私たちは世界の文化について発表を行おうと考えていた。しかし、一口に文化といっても範囲がとても広く内容も多岐にわたることに気がついたため、文化のなかでも的を絞り食文化について調べていくことにした。主に自分の国の料理について担当をしたが、同じ国のものが重複してしまうのを避けるために、あえて他国の料理を紹介することにした場合もある。また、中国は同じ国でも地域によって全く雰囲気の違う料理があるため、中国料理については3つ（湖南料理・江蘇料理・朝鮮族料理）にわけて紹介をすることにした。

食文化について発表をすることは事前に決めていたので、合宿前にそれぞれの担当の地

域の料理を調べまとめておき、合宿でそれらを合わせた。日本料理の場合のみ料理についての紹介ではなく今でも続く伝統料理についてまとめた。

## それぞれの料理

### 日本

日本で伝統的な料理が残っているのは主に年末年始である。年末の年越しそばから始まり年明けのおせち料理や三日とろろ、そして七草粥に至る。また、年末年始以外でも節句や特別な日に食べられるものがある。これらは食べると健康になるなどという言い伝えのもとでなんとなく今日でも習慣的に食べられているが、ちゃんとした根拠も含まれているものもある。例えば冬至に食べるかぼちゃは体を温める効果があるため、寒い冬でも風邪を引かないようにとのことからだ。

### 中国 湖南料理

湖南料理の中国での一般的呼称は「湖南菜」（フーナンツァイ Húnán cài）または「湘菜」（シアンツァイ Xiāng cài）。

四川料理、貴州料理と同様に唐辛子を多用し、辛い中国料理の代表格とされる。極端なものでは、大きなトウガラシを小さなトウガラシとトウチで炒めた料理がある。四川料理と異なるところは、四川の「麻辣」（マーラー málà）に対して「酸辣」（スワンラー suānlà）といわれる、辛味のほかに酸味が効いた味にある。もちろん、全ての料理が辛い訳ではない。

湖南省出身の毛沢東がこよなく愛した料理として知られて、「毛家菜」（マオジアツァイ Máo jiā cài）という言い方もある。

強烈な味のためか湖南省の住人は気性が激しいといわれ、「湖南人と喧嘩をしてはいけない」という冗談が存在する。

代表的な料理としては剁椒魚頭、腊肉（干し肉）合蒸、東安子鶏があげられる。

### 中国 江蘇料理

江蘇料理（こうそりょうり）は中国の江蘇省に発祥した料理のことで、中国八大料理（八大菜系）のひとつ。上海料理の原型であり、『蘇菜』、『揚菜』あるいは『江蘇菜』と呼ばれ

る。味は淡白で、旬の素材のうまみを生かすことを重んじる。また季節の旬の素材を使い、各皿の盛り付けにあたり色や形の調和を重んじ、スープ（湯）を用いて風味を増すことに重点を置く。

江蘇料理は ①南京料理 ②淮揚料理 ③蘇錫料理 ④徐海料理 の4つに分類される。南京料理は、繊細な見た目と穏やかな味が特徴である。川魚や鴨などのほか野菜を多用する。淮揚料理は材料選びと包丁使いの技が進んでおり、味は淡白であっさりとし、スープなどに優れている。特に両淮の精緻な魚料理は多彩で種類が多い。蘇錫料理の伝統的な味は、口に入れた時に甘味を感じさせて後味を塩味でしめ、濃厚な油味と醤油の赤色を特徴としている。徐海料理は、新鮮な素材の塩味を主とした味付けで、味ははっきりとし、素朴で実質的な料理の風格を有する。海産物と野菜の使い方に優れる。

それぞれ代表的な料理は南京塩水鴨、獅子頭、松鼠桂魚、地鍋鶏である。

#### 中国 朝鮮族料理

中国料理の中に含まれているが、朝鮮料理とほぼ同じものである。

代表的な料理としてはスンデが有名である。"スンデ"は、韓国式ソーセージとも言われ、豚の腸に豚の血と野菜や肉などを詰めたものである。もともとは北にある寒いピョンヤン（平壤）やハムキョンド（咸鏡道）の名物料理で、冬の食べ物として知られている。昔は新鮮な豚の腸をきれいに洗い、もち米とゆがいたモヤシを豚の血と混ぜ腸にぎゅうぎゅうと詰め込んだ"もち米（チャプサル）スンデ"を意味していたが、最近は屋台などで簡単に食べられる安いスンデもある。

他にはトッポギ、キンパ(中にいれるものにより、多くの種類がある)がある。

#### タイ

中国や周辺諸国の料理の影響を受けており、香辛料、香味野菜やハーブを多用し、辛味、酸味、甘味などを多彩に組み合わせた味付けに特徴がある。

代表的なタイ料理としては以下のものがあげられる。

前菜：トーマン・プラー (ทอดมันปลา)

(→タイ風さつま揚げ)

スープ：トムヤムクン(ส้มตำกุ้ง)

(→エビなどが入った酸味のある辛いスープ)

ゲーン (汁物、いわゆるタイカレー) : ゲーン・ペット (แกงเผ็ด)

(→辛口の赤いカレー)

麺類 : パッタイ (ผัดไทย)

(→エビやモヤシが入った米麺の炒めもの)

米料理 : カーオ・パッ・プー (ข้าวผัดปู) (→カニ炒飯)

カーオ・パッ・クン (ข้าวผัดกุ้ง) (→エビ炒飯)

肉・魚料理 : プー・パッ・ポン・カリー (ปูผัดผงกะหรี่)

(→ぶつ切りにしたカニをカレーソースで炒め、溶き卵で閉じた料理)

## マレーシア

マレーシアは主にマレー系、華人系、インド系の 3 つの民族からなりたっているため、伝統料理も民族により異なる。しかし、近年ではそれらの 3 つが融合したミックス料理や新世代マレーシア料理も増えてきている。

## まとめ

私たちの班は、ディズカッションをするというよりも各国の料理の紹介をするにとどまった。しかし、その説明の中で新たな知識が手に入れられ、また互いの国の料理に関して理解を深めることができ、良い国際交流が出来たと感じる。

今回のこの合宿のおかげでとても有意義な時間が過ごせよかったと思う。

文責 : 松井紗綾

## 5班 日本・中国・韓国の大学生活

今回、私たちの班は日・中・韓の大学生活について話し合いました。各国の大学生活の特徴的な事柄を挙げ、お互いの国の大学生像について理解を深めることができました。

アジアという文化的、地理的にも近い関係の国同士であったため、大学生活で似ている点もありました。しかし、全く違う特徴を持っていることも多く、新しい発見ができるよい機会となりました。私たちと同じ大学生でも、他の国の大学生はどんな生活をしているのか、どんなことに悩むのか、どんなことを考えているのか。日本の大学生ではありえない悩み、また結局は同じ大学生だと感じられる点など、話し合いはとても興味深いものとなりました。

以下に、簡単に各国の大学生活をまとめてみました。

### 【日本】

授業中、発言が少ない。あまり先生の言うことへの反対意見は出ない。

寝ている人が多い。寝るなら授業に出なくてもいいのに・・・。

バイト、部活が盛ん。そこでの上下関係が厳しい。

バイトの種類が多い、特に飲食業。

お弁当がきれい！

休み時間（昼）が中・韓と比べ短い！

大学内でカップルがいちゃつかない。

友達みんなで会うと、誰と誰がつきあっているかわからない。

一人暮らし、寮、実家と生活形態が様々。

### 【中国】

完全なる寮生活、寮のルームメイトが生活単位。

一部屋8人部屋とかある。

全員寮に入る。大学が一つの社会。

学校の中に生活に必要なものすべてそろっている。

たとえば、スーパーや寮（クラスまで徒歩5分！）がある。

フリーマーケットも行われる。

学食はほぼすべて中華料理（少し韓国料理）

文化祭は日本のようなものでなく、学部対抗のスポーツ大会のようなもの。

バイトといったら、選択肢は家庭教師のみ。大学生は一般職にあまり雇われない。

ペンで机の使用権を取る。

1本で机一つ！？テスト前は図書館の机の獲得競争となるため。

女学生が強い。

中国でよく行われる値段交渉は意外と男性より女性がする。男性が値切るのは恥ずかしいと感じる人もいる。

就職は大学名が結構影響してくるので大学受験は将来を決める大きなもの。

## 【韓国】

場所によるが、日本より広い。

女学生のカフェ好きが多い。

男子学生は2年間の徴兵制がある。

徴兵制のため先輩だった男子学生はいつの間にか自分と同じ学年になっている。

徴兵制で恋愛も終わってしまうことも。やはり2年は長い。

しかし、徴兵制から帰ってくると『男になった』と祝われる。

カップルは校内でもいちゃつく！熱い！！

バイトは主に家庭教師、大学生はあまり飲食店が雇ってくれない。

一人暮らしや寮に入っている人もいる。

以上に挙げたものは、一般的でないものもあるかもしれません。なぜなら、これは私たちの班員の所属大学での話であり、ひとえに言い切れるものではありません。けれども、日本の、中国の、韓国のある大学生の生活ということで、話は大いに盛り上がりました。

中国は、やはり寮生活の話がメインでした。大学生は全員寮に入り、かなりの集団行動になるそうです。話を聞いていて、日本人より集団行動をするのでは、と感じました。やはり、テスト前は寮の人同士で協力をするそうです。

韓国では、徴兵制があり、そのため男子学生の休学が興味深かったです。20歳前後の時期に2年間というのは大きく、恋愛や人間関係に変化が生じることもあるそうです。徴兵



制から帰ってくると、一人前の男とみなされるようです。

日本では、授業中の生徒の積極性のなさが指摘されました。また上下関係の厳しさの話も多く、これは個人的に意外でした。あとお弁当がおいしそう、バイト選択肢が色々あり、うらやましいとの声もありました。学食のバラエティの豊かさを挙げる留学生も多かったです。スパゲティなど、学食では出ないとの中国人の意見もあり、おもしろく感じました。

しかし、各国のそれぞれの特徴はありますが、やはり同じ大学生だと感じる点も多かったです。テスト前の共同作業や、恋愛話、就職への不安など共通する話題もあり、より国際理解が深まったと感じました。

(文責：高崎 友里絵)

## 6班 世界の教育

メンバー：慎 修珍（韓国） 尹 美姫（韓国） 曲 佳子（中国）  
李 蘭（中国） 李 悝（中国） フン（タイ） 菊池 夏世（日本）

### テーマについて

今回私たちは「世界の教育」というテーマで話し合いをしました。当初は学校以外の教育の場や家庭における教育についてまとめようと考えていたのですが、話し合いをしているうちに出てきた意見がとても興味深いものだったので、親の教育に対する考え方の違いを中心に紹介することにしました。

### 挙がってきた意見

話し合いの中で日本に対する疑問が多く出てきました。そのほとんどは私（日本人）が普段気にかけることのないようなことでした。その一部を紹介します

- ・なぜ制服を着ている女の子たちがあんなに人気があるのか
- ・なぜ援助交際があるのか
- ・なぜ女性がたばこを吸っていても何も言われないのか
- ・なぜ高校生はバイトをしているのか
- ・部活を一生懸命やっていて、勉強はおろそかにならないのか
- ・勉強が一番大事なのではないのか など。

このように日本は韓国や中国、タイという他のアジアの国々には少し変わった存在に思われていたようです。その中でも一番印象深く、考えさせられた意見が「日本は子どもを大切に思っているのか」というものでした。もちろん子どもを大切に思うのは、どの国の親も同じだとは思いますが、「大切に育てる」ということが他の国々と日本では少し異なっているようです。

### 発表について

このように日本と韓国・中国・タイでは教育に対する考え方が違っているよう

なので、それを対比させながらパワーポイントを用いて発表しました。

### 【発表内容】

#### ① 家でお手伝いはしているか

⇒日本

だいたい一人いくつかは決まった仕事があり、それをこなす。  
勉強も大切だが、家族の一員として働くことも大事である。

中国・韓国・タイ

お手伝いをこなすことよりも、勉強をすることが大事。  
勉強を最優先にするべきである。

#### ② 女性がたばこをすうことに関してどう思うか

⇒日本

親に怒られはしない。特に非難されることもない。

中国・韓国・タイ

女性がたばこを吸うことはよく思われないことである。

#### ③ アルバイトについて

⇒日本

中学生から職業体験を学校の授業の一環として行う。  
高校生からアルバイトは一般的に行われている。  
社会人として生きるための勉強になるという考えがある。

中国・韓国・タイ

大学生になったら家庭教師などのアルバイトを行う。  
勉強が一番大事なので、それまでは社会勉強の機会が少ない。  
いい学校に入ることの方が大事である。  
日本のように高校生を雇うところも多くないし、働く必要もない。

#### ④ 高卒の働き先について

⇒日本・韓国

働き先はあるが、あまり高額な給料はもらえない。

中国

働き先がない。

⑤ 勉強以外のことに対する考え

⇒日本

勉強以外のことに関する成功も認められる。

中国・韓国・タイ

勉強ができる人の成功の方が認められやすい。

⑥ 考え方の違い

⇒日本

子どもは自由に育てられている。

子どもの意志を尊重して育てている。

中国・韓国・タイ

子どもがよい学校に行くことが子どもの幸せになる。

だから、子どもは厳しく育てられている。

⇒・「日本はそれでいいのか？」

→親に大切にされていないと感じる？家族のきずなが薄くなる？

『青少年の非行につながるのではないだろうか』

・「勉強ができることがそんなに大事なのだろうか？」

→勉強以外で頑張ることも評価してあげることによって子どもの可能性がより広がっていくのでは？社会に出るための勉強もすべきでは？

『学歴が第一の社会でいいのか』

⑦ まとめ

- ・社会が必要としているものに合わせて教育も変化していることがわかった。日本の社会は大学を卒業してすぐに働ける人材がほしい。
- ・アジアの国々ではまだまだ学歴社会が根強いということがわかった。
- ・その中で日本って結構変な国なのだと知った。
- ・日本以外の国では家庭は子どもをみんなで大切に育てるけど、日本は

少し子どもを放任しすぎかもしれない。

### **考察と感想**

以上のように日本と中国・韓国・タイでは教育に対する考え方の違いがあることがわかりましたが、どちらの考えも否定すべきではないと私は考えます。どの国の親も教育に対する考え方の基本となるものは親が子どもの幸せを願う気持ちなのです。今回他の国の教育の考えを聞くことによって、自分の国の教育について見つめなおすきっかけにもなったのではないのでしょうか。自分たちが親になった時、何が子どもの幸せになるのか、その価値観は国によって、さらに言えば人によってそれぞれであると思います。また、幸せの定義はその子ども自身でもそれぞれ違います。だからこそ一つの考え方だけにとらわれて教育をしていくのではなく、他国や他人の教育の考え方の長所を取り入れ教育すべきだと思います。この合宿を通して、子どもの幸せというものは多種多様であり、一つではないことを知りました。私たちが親になった時子どもの幸せのためにどんな教育をすべきなのか考えるきっかけにもなりました。

(文責：菊池夏世)

● アンケート（集計結果）

2010 夏国際交流合宿にご参加有り難うございました。今後の合宿の発展のために、次の質問にお答えください。

1. 合宿の日程はどうでしたか？           よかった 38    よくない 2

コメント：もっと日数が欲しい／土日じゃない方がいい

2. 合宿の場所はどうでしたか？           よかった 40    よくない 0

コメント：＜日本人学生＞ 滝が気持ちよかった／滝がきれいでした／ちょうどよい広さだった／観光できたのでよかった／夏なのに冷房いらず。過ごしやすかった／久しぶりの自然で気持ちよかったです／涼しくて最高です／美しくて涼しくてよかったです

＜留学生＞すずしくていいです／夏休みなのでプールがある方がいいと思う／静かですずしくて気持ちよかった／自然に囲まれて気持ちいい／ちょっと恥ずかしかった／空気がきれいだし、布団もやわらかいし、すごく好き／自然がいっぱいでよかったです／空気が新鮮です／近くにある滝もすばらしいし、産地の食物も美味しいし、山の奥に涼しく過ごした

3. バス内活動はどうでしたか？           よかった 34    よくない 6

コメント：＜日本人学生＞やはり自己紹介は大事。もっとちゃんと準備すればよかった／顔がどうしても見えないので残念だった／もっとゲームとかしたかった／隣の人と仲良くなれた／最後の方少しぐだぐだになってしまった気がします／よく寝れました。ぐっすりです／もっとテンポよく回したらさらによいと思いました。狭いので大変だったと思います

＜留学生＞ようひとは大変だと思う。かわいそうです／隣の人とすぐ知り合ってよかったです／酔った人のために何とかすればいいかな～／つまらない時間を過ごした。お互いにも了解できる／隣席の人のことを紹介するのは意義がある／せまい／ちょっとつまらなかった／車に酔った／隣に座った日本人が大好き

4. 牧場・体験学習はどうでしたか？       よかった 39    よくない 1

コメント：＜日本人学生＞ 乗馬や周辺散策は楽しかった。乳搾りは残念／馬がかわいい



かったです／もっといたかった／ソフトクリームばかり食べた／乗馬ができてよかった／バーベキューや乗馬、思い出たくさん作れた／初めての乗馬、楽しかったです。ソフトクリームもおいしかった／普段できないのでおもしろかったです／

<留学生> 予定通りしなかったのはあり得ないことだと思います。／自由に騎馬すればもっとよかった／景色がよくて、初めて馬に乗った。楽しかった。／人生初めて馬に乗った／バーベキューがおいしかった。ただ牧場はちょっと小さい感じ／渋滞のため乳搾りのほうがやられなくて残念だった／乗馬は短かった／緊張しました／空がきれいです／乗馬の体験が最高で、アイスと BBQ も忘れられないほどおいしいです。

5. 宿はどうでしたか？（施設・食事など）      よかった 38      よくない 2

コメント：<日本人学生> ご飯すごくおいしかった／アメニティがもっと欲しかった／施設の人が親切だった／施設はきれいだったし、食事もおいしかった／4000円で泊まっていいんですか？／何もない、というのがまた良かったのかな？／食事の量に、夜と朝、昼で偏りがあるように感じました。

<留学生> ねだんはちょっと高いと思います／部屋が広くて静かでした。料理もおいしかった／カラオケちょっと古いけどあってよかった。食べ物がおいしい／シャンプー、パジャマなどがなくて不便です／周りの環境がすごくよかったです。滝がすごい／いいと思いました。お代わりもできるし／施設は良かったが食事はまあまあ／特に一つあいている部屋があるのはみんな自由に使えるから良かったです／あまりおいしくない／ちょっと口に合わなかった／全体ではよかったけど食事で外国人が食べにくい「しそ」があつて辛かった／7人部屋がちょうどいいし、トイレも付いていてとても便利だ。

6. 交流会はどうでしたか？      よかった 39      よくない 1

コメント：<日本人学生> とてもおもしろかった／ゲームが楽しかったです／先生の歌がまた聴けて楽しかった／ゲームで盛り上がり楽しかった／夜、お酒ということに大学のすごさを感じた／思ったより早く終わってしまったけど楽しかったです／カラオケ最新機器ならもっと楽しめましたよね／ジェスチャーゲームがおもしろかったです。

<留学生> もっと楽しくしたらよかった。／活動がもっと多い方がいいと思う／ゲームおもしろかった／おもしろくてすばらしかった／おもしろすぎて爆笑した／優勝して楽しかった。しかし、賞品をもらっていないので、気になる。

7. 班ごとの発表はどうでしたか？      よかった 38      よくない 2

コメント：＜日本人学生＞もう少し時間を取って、しっかり決めてるとよかった／班ごとの個性がでてよかったです／時間配分がよくなかった／質問時間があるとよかった／内容というより班員と仲良くなれたことに価値があった／準備も楽しかったです／知らなかったことをたくさん吸収できました／世界の衣装の発表が良かったです／特にスーさんのウィグルの踊りがよかった。

＜留学生＞でもあまり聞こえなかった／みんな真面目にやって勉強になった／テーマがいろいろあってお互いに勉強になった／時間の関係で班ごとに15分しかないけど楽しかった／留学生として英語でもいいんじゃない？もうすこし自分がテーマを選んだらいいと思う／内容の伝達がなかなか難しかったと思います／もっと時間が欲しい／2月の合宿は準備時間は長すぎたが、今度はちょっと短かった。他の班の人は来る前よく準備したからたぶんこの問題がなかっただろう／発表の時間はうまく把握できないがみんな一緒に頑張ってたよ／皆そんな短い時間でいい発表ができてすばらしい／気軽にやってよかった。

8. なにかスタッフに要望がありますか。

＜日本人学生＞ みんなお疲れさま。自分は反省／みなさんステキでとても楽しかったです。すごく一生懸命のおかげでよい合宿でした／様々な配慮がありがたかったです／とても良くやってくれていたと思います。ありがとうございました。そしてお疲れ様でした。／いろいろご配慮下さり、ありがとうございました。

＜留学生＞ありがとうございました。お疲れ様。／謝謝っていいたい。／みんなと一緒に仲良くなれる時間もあつたらもっといいかなと思います／みんなお疲れ様でした／間島さんと吉村さんとゆりえちゃんからいろいろ助けてくれて、やさしい人だよ～。そして撮影係の二人もお疲れ～／スタッフの小霞さんがずっと撮影してくれて、お疲れ様。スタッフ賞を小霞にあげたいです。

9. 次も合宿に参加したいですか？

はい 29      いいえ 1      わからない 10

10. 次に合宿をやるとしたら、いつどこがいいですか。

<日本人学生> 雪の降る頃／とにかく神奈川県内、箱根とかどうでしょう？／夏。山梨。軽井沢／冬。関西地方／冬。温泉があるところ／春休み。草津／春に桜を見に行きたい（城とか）／季節が感じられる時間と場所を選んだらよいと思います（自然を楽しめるような）／茶道とか体験してみたいです。和にふれられるところ／秋に神奈川か千葉あたり。漁業体験がしてみたい。／もう少し近いところ

<留学生>冬休み／北海道／どこでも／10～12月長野県／夏。湘南。江ノ島／春休み、暑いところ（沖縄）がいい／電車とコーヒーがある所が望みです／冬休み。奈良／海／スキーをしたいと思います。

11. その他、自由に感想をお書きください。

<日本人学生>スタッフとして反省したいところはありませんが、とてもよい思い出となりました／すごく楽しかったです。企画してくれてありがとうございます／1泊2日でとてもたくさんのイベントがあったのしかった。ありがとうございます／忙しいスケジュールでしたがいろんな人とふれあえてよかったです。／スケジュール係としてはあまりできなかった。班活動でなかよくなることができて良かった。星がきれいだった／2日間、常に時間の余裕がないような日程だったけど、そのあわただしさが楽しかったです。でも夕方頃、各自でバドミントンしたり、散歩したり、自由に過ごせる時間があれば、もっと交流できたかもしれません。ただ今回初めて会った留学生とも仲良くなれたし、良い思い出になりました。／留学生の日本語の達者さにびっくりしています。留学生の方々もスタッフの方々も優しく接して下さり楽しい思い出になりました。／今回はアジア出身者が多かったので、次回は欧米の人もたくさん参加して欲しいと思いました。あと、バスが狭いので次回は2月の時のようなバスにしてもらいたいです／

<留学生>山の中の二日は、新鮮な空気に囲まれて、滝の音を聞きながらねるのもとても気持ちよかったです。交流会のゲーム、発表も面白くて楽しかったです。次にあったらまた参加したいなあとと思います。／たのしかったです／スタッフと先生たちは皆お疲れ様でした。楽しかった／渋滞で車の中の時間が長かったが、活動がおもしろくて楽しかった。また合宿に参加したいと思います。／参加して本当によかったです。たくさんの友達をすることができました／長い時間バスにいるのは大変だったけどやっぱりみんなと一緒に遊ぶのが幸せだった。一生の思い出になる／楽しかったから卒業する前にチャンスがあった

ら是非もう一回行きたいと思います／今回は留学生の中に中国人と韓国人が圧倒的に多かった。次回はもっとほかの国の人も来たらいいなあと思います／半分の時間がバスで過ごしたのでちょっと疲れたが、今度はもっと近い場所の方がいいなあと思った／合宿の情報と締め切りまでが十分な時間がなかった。休み中なのに週末だったから渋滞があった。ほかの日が良かった／バスに乗る時間が長いですが、みんなと一緒に活動する間とても楽しかった。少し車酔いしましたが、他の人から薬をもらって、彼女のおかげで元気な子に戻ってきた。感謝します／皆親切してくれてありがとう。すごくいい時間を過ごした。楽しかった。今度も参加したい～。／渋滞のため、大変になった／この一年、国際交流合宿を二回参加してすごく楽しい時間を過ごした。今回の合宿は前回よりもっと充実して忘れられない。すばらしい思い出になるから心から感謝している。学芸の国際交流活動がこれからもより一層うまくいくように。

## ● スタッフとしての感想

今回、初参加でスタッフをさせていただきましたが、多々反省点はあるものの全体的にすごく楽しかったです！参加してよかったです。班長としてのプレッシャーに押しつぶされそうになりましたが、参加者のみなさん、班員のみなさん、スタッフのみなさん、先生方に助けられてどうにか二日間を乗り切ることができたと思います。本当にありがとうございました。本当は発表のときに事前にまとめてもらってきていたものをもっと活かせばよかったのですが…そこは私の力不足でした。次回の課題にしようと思います。本当にごめんなさい。そしてこれを書いているうちに10月になってしまいました。9月末をめぐると言われていたのにも関わらず。岡先生ごめんなさい…。また合宿があれば是非次回もスタッフとして参加させてもらいたいです。本当にたくさんのことを学べた二日間でした。

菊池 夏世

国際交流合宿では、牧場に行ったり、花火をしたり、一緒に食事をしたり、いろいろな活動を通して、国際交流サロンとはまた違った留学生との交流ができてよかったです。また、班活動では留学生に教えてもらったことがたくさんありました。スタッフとしては、所々でリーダーシップが取れなかった反省があるので、それを今後に生かしたいと思います。

間島菜月

普段、留学生と接していても、彼らの本国での学生生活の話はあまり聞いたことがなかったので、とても興味深く良い機会となりました。プログラム全体としては、やはり時間が足りなかったように思います。一泊二日というスケジュールで行うならば、観光か議論かどちらかにした方がよいと感じました。

高崎友里絵

この短い一年間に、今度は二回目留学センターの合宿に参加しました。前回と違い、今回は参加者としてだけでなく、合宿スタッフの役をやりました。最初のスタッフと先生の打ち合わせ相談会から、最後の打ち上げパーティーまで、今回の合宿は私にとってもっと重要な意味があって、大切な思い出になりました。今、思い出すと、みんなと馬に乗るシーン、一緒に花火をするシーン、みんなの前に発表するシーンは次々と頭の中から出てきます。合宿のおかげで、また新しい友達が出てきて、みんなと一緒に時間を過ごしてとて

も楽しかったです。今回は前の経験を持って、合宿が始まる前にテーマを決めて時間を節約しましたが、バスにいた交通時間が長すぎたと思いました。もしもちょっと近いところで合宿すれば、もっと自由な時間があって、みんなと遊んだらよかったかなあと思って、残念でした。自分はコンパ係りとして、ちゃんと役を全うするかどうかちょっと心配ですが、もちょっと面白いゲームを準備したらいいかなあという気持ちが出ました。人間はすべてが終わってから残念な気持ちが出るものですよ（笑）。ようすると、合宿を参加してよかったです。

李濟